
タバコ

林檎を剥いて歩こう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

タバコ

【Nコード】

N1440T

【作者名】

林檎を剥いて歩こう

【あらすじ】

最近話題の煙草について

（前書き）

最近話題の煙草について書いてみました

「煙草を止めろ」

「喫煙しろ」

「煙草は百害有って一利無し」

そんな言葉を最近よく聞くようになった。

老若男女誰もが言っているこの言葉、皆さんの周りにもそういう考えを持っている人は沢山いるだろう。

それに、「煙草は無くなればいい」と、思っている人もいる。

だが、正直に言って、そんな事は絶対に無理だ。

まあ、正確には無理というよりはしない方がいい、というかしない方がいいのだ。

というか、「百害有って一利無し」という前提も間違っている。

別に数がどうたらの話ではない。

確かに身体的には有害だが、精神的には良かったりする。

まあ、これは吸ってる人にしか分からないかもしれないけど（僕は吸ってないけど）、ストレス発散にもなるし、ほっとするのだ。

それに、煙草が無くなるということは、煙草会社も無くなるという事だ。まあ、当たり前だけど、これが結構重要なのだ。

煙草の税率は日本は65%なので、半分以上もの額が税金になっているのだ。

一年で納められる税金は少なく見積もっても6000億以上だ。

6000億円、これだけの額が税金となっている。

愛煙家は社会貢献者なのだ、それを悪いというのはおかしいと思う。

なのにまともに考えもせずに禁煙禁煙という奴らは、毎年6000億円払えよ。

無理だと言っなら愛煙家を非難するなよ。

あなたはごう思いますか？

（後書き）

感想があれば暴言でも受け付けますのでよろしくお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1440t/>

タバコ

2011年10月8日19時42分発行